

垂水・神戸の魅力向上へ!

2018年度 学力テスト 全国学力テスト

学校	国語	算数	平均正答率 (%)
本多間小	76	61	66
多間南小	78	63	70
統合校	77	62	69

19年度 学力テスト 全国学力テスト

学校	国語	算数	平均正答率 (%)
本多間小	76	61	66
多間南小	78	63	70
統合校	77	62	69

**全国学力テスト
教育委員会は小学校に
より政策的支援を!**

以前平野は本多間中学校で**学習支援ツールを活用**していることを知り「**教育政策として小・中学校全校に取り入れるべき**」と本会議質問致しました。いまや【神戸市教育委員会の重要政策】となりました。さらに今年度は、**全国学力テストの結果から、平野「特に小学校の学力の課題に取り組みが来ていない」と質問を致しました。**

教育長は「**小学校で全国平均を下回り、その差も広がっており、学力向上が喫緊の課題と認識しており危機感を持っている**」と答弁。問題は、**小・中学校とも同じ学習支援ツールを活用しても、小学校の学力格差は改善がされておらず、学習方法の見直しが必要**なのです。

☆ 既に本多間小学校では、**新たな独自政策として地域の皆さんのお手伝いによる放課後学習支援に取り組み、学力が向上してきています** ☆
これこそがまさに**生きた教育政策ではないでしょうか!**

神戸市長は新聞社のインタビューで「**全国学力テストの結果、小学校は下位であり、よほど小学校に問題がある。早急にガバナンスの立て直しを図り、死に物狂いで学力向上に取り組みねばならない**」と発言されたようですが、平野は**教育委員会側に問題がある**と思い、**教育政策を打ち出せるリーダーの存在が喫緊の課題**であるとすでに委員会・本会議で質問していました!

学校司書配置を14年度に実現後、益々高い評価に!

当初、学校司書配置に**文科省予算措置**されても神戸市教育委員会は動かず、平野は関係者の方々**と積極的に推進活動**してきた結果、やっとH14年度から配置が進み現在120校まで広がりました。その実績により来年度も**全校配置を目指し50人を募集**します。
各学校からの配置要望も強く高い評価に期待しています!

政策議論がやっと通じ遂に動くことに~

**舞多間小の過密化に
本多間中の受け入れ対策を!**

**本多間中過密解消に
本多間小・多間南小の統合など、学校整備を
地元と共に取り組み大きな成果に**

児童・生徒数・学級 (推計)	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36
本多間小	児童数 213 学級数 9(8+1)	210 9(8+1)	192 7(6+1)	189 7(6+1)	175 7(6+1)	172 7(6+1)	165 7(6+1)
多間南小	児童数 233 学級数 12(10+2)	212 11(9+2)	197 10(8+2)	177 9(7+2)	169 8(6+2)	150 8(6+2)	140 8(6+2)
統合校	児童数 366 学級数 14(12+2)	490 14(13+1)	530 15(14+1)	600 17(16+1)	690 19(18+1)	770 21(20+1)	840 23(22+1)

**H33年度頃から
教室不足に!**

教育委員会との政策議論が通じ、今、**教育環境との「戦い」**が終わり~ホッとしました!**真に子どもたちの未来ある教育行政を求め**~子ども達、保護者の皆さん、学校長、教職員の思いを汲み~ 2018年2月27日予算本会議からその後の決算本会議、委員会などで、**過密・小規模校などに地元関係者の意見を集約しながら総合的な調整による整備方針を打ち出す**べくと、再三申し入れました!

5.スケジュール(案)

30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度
統合計画策定	基本設計	実施設計	旧多間南小校舎改修工事	新校舎移転(遷学)	
保護者・地域意見交換	関係者協議委員会	交流事業	統合(本多間小・多間南小)	第2グラウンド供用開始	
			本多間小グラウンド・本多間中併用開始		

◇平成33年4月より本多間小学校と多間南小学校を統合し、まず本多間小学校の校地を活用。
◇同時に33年4月から34年度内多間南小学校の校舎改修(多間南小学校を新築に近い長寿命化改築)その後、新校舎多間南小学校に移転。
◇本多間中学校のテニスコートに18教室を34年度までに建設予定。
◇本多間小学校体育館の床も改装を申し入れています。
◇本多間中学校は本多間小学校に34年度まではグラウンドと体育館の放課後使用を依頼。
◇本多間小学校を35年より本多間中学校の第2グラウンド・体育館として活用。
今後引き続き地域の皆様方と学力向上などに取り組んでまいります。



**垂水養護学校跡地は
どうなるの?**

**隣接の垂水体育館も建替処分し
一筆用地検討か?**

神戸市は**重要資産**である垂水養護学校跡地について【**垂水体育館も移転させ**】(「**一筆で処分**」)の検討しているかもしれません(12月中旬までの調査です)

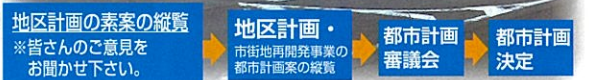
各委員会で質問しながら状況調査した結果...
教育委員会 → 行財政局資産活用係 → 企画調整局未来都市推進課と検討する所管が移動していたこともわかりました。

そこで、【**市民要望の中で官民一体複合施設**】を期待する話や【**福祉・医療分野で公費による民間売却**】の動きも聞き及んでおり、一説では「**市長決済された**」との情報も入ってきています。いずれにしても**地域貢献施設が誕生**することを期待してまいります!!!



**垂水駅北側再開発事業は
周辺課題解決の取り組みも!
来年度早々に動き出す!**

今後の手続き



再開発準備組合は【**垂水中央東地区を先行区域**】として、**周辺道路や歩行者の安全対策など環境整備**を神戸市が責任を持って対応していくことと併せ【**都市計画審議会の必要条件**】が整ったので、**諮って頂きたい旨を申し上げました!** その間、**関係者の方々のご意見も伺いながら神戸市住宅都市局とも打ち合わせを重ねてまいりました。**

そして神戸市では、**にぎわいと魅力あるまちづくり**を目標に「**地区計画の素案**」を作成し、10月9日より10月23日まで縦覧を行いました。さらに年内に都市計画案の縦覧~ おそらく年明けには都市計画審議会に図り
~いよいよ来年度早々都市計画決定される事になるでしょう~



**H32にはロータリー
もでき便利に**

垂水駅前の整備状況

<天神川とロータリー整備案の日程予定>

H30/11 杭施工+蓋掛

H32/3 蓋掛終了
天神川上部歩道・駐輪場置場整備

H32/4~ 天神川(JR以南国道2号まで)
上部整備後は歩道と駐輪場確保

垂水駅前西側にロータリー整備と一部自動二輪(原付)駐輪場

神戸は連日いつでもどこかで音楽と触れ合える街に!

若者に限らず「神戸を訪れたい」となるような仕掛けづくりの一つとして音楽イベントにその可能性があると捉えています。そのため、神戸に行けばいつでもどこかで音楽に触れ合える「音楽の街神戸」という評判を定着させる必要があります。しかしながら、既存の音楽イベントは各局バラバラで動いており、特にインパクトのあるPRも弱いということが問題です。

一方、ノエビアスタジアム神戸では管理運営者の楽天ヴィッセル神戸がイベント事業に幅広く展開したいとのことで、ハイブリット芝を導入されました。その中で超大手のイベント企業が複数ノエビアスタジアム神戸に関心ありとの情報も入ってきております。ですから平野は、音楽を一つの局に集約し「音楽の街神戸」として対外的認知されるようにすべきと質問をしました。神戸市も「情報発信の必要性和神戸の中で一年中音楽イベントに触れられることは素晴らしいことなので検討したい」と答弁されたのであります。



ロックバンド演奏で中学校に感動の一体感!

神戸市は「若者に選ばれる街」を全庁的に共有しているが、その意味では若者を惹きつけるジャンルとしてのロックバンド演奏が垂水区の桃山台・本多聞中学校の「三年生を送る会」三送会イベントで行われましたので見学してきました。いずれの中学校も生徒・教員・保護者が一体となって超☆盛り上がる光景に皆さん感動～感動ものでした!

日頃から友達と打ち解けられなかったり、学校生活にうまくなじめなかったり、サポートが必要な生徒もなぜかこの日は一緒に盛り上がり!これが音楽の力なのでしょう!教育長も「学力向上としての授業も大事にしながら、このような感受性を育てる一体感を醸成するといったことにも、今後とも取り組んでいきたいと考えている」

「そして不登校や学校に来にくい子供も参加しやすく、この日も随分盛り上がったし、音楽に触れあうといったことからこれからも取り組んでまいります!」

「このように学校全体が一体感を味わえるような取り組みを各学校に広めて頂くことを願うばかりです」との答弁をされました。

ウォーターフロントエリアを囲いのないテーマパークエリアに!



- ① 文化施設【約8,000㎡】
AQUATIC (水・水族・アートが融合したアクアリウム)
ウエディング
クラシックカーミュージアム
- ② 業務・商業棟【約8,600㎡】
クリエイティブラボ
フェリシモ(オフィス)
- ③ 業務・商業棟【約12,000㎡】
BMWワールドミュージアム
BMWショールーム
GLIONグループ(オフィス)
- ④ 住宅棟【約36,000㎡(延床面積)】
住宅約 350戸×2棟
商業施設
- ⑤ 駐車場棟【約12,500㎡(延床面積)】
約600台

もう一度、ゴンドラを検討しませんか?

H36 住宅棟ができるまでに、東西のアクセスとなり、さらにそのものが観光施設にもなるディズニーシー・エレクトリックレールウェイのようなものが必要となるでしょう!

定員6~8名
20秒間隔
最大1440人/h

ウォーターフロント地区にニュー神戸ライフスタイルが生まれます!

新港第1・第2突堤周辺の再開発事業が32年より36年住宅棟完成頃には新たな街並みが誕生し、既に賑わいのあるハーバーランド、モザイクなど一体感ある連携で、さらなるウォーターフロントの活性化に繋がると思います。そこで問題なのは、第1突堤から第2突堤とその周辺、そして中突堤や賑わいあるモザイクまで、一体的に囲いのないエンターテインメントエリアにしていくには、地形的にも距離的にもかなり厳しい状況であります。そこで、エリア内を自由に行き来するには、「環状線のようなアクセス」さらに「電車そのものが観光施設となるものを走らせては」と平野は以前から神戸市に提案しています。

神戸の玄関口である空港駐車場の1/3ほどが、砂利のままなんて~!!

今後ホテルなどの特定施設を建てるとしてもせめて舗装だけでも早急にすべき!と、9月26日本会議にて提案致しました。



年末年始を迎えるもいまだ放置のまま!(12/11時点)

神戸空港関連用地にホテル等が可能と用途メニューに示すべき!

神戸空港関連用地である神戸市の産業用地は82haの内85%が未だに売却されていません。この産業用地は環境省から水質改善に向け、当時厳しい埋立条件があり、年数に関係なくホテルや特定施設を除く航空関連企業、物流、流通施設など、埋立許可範囲の施設しか用途メニューに示すことが出来なかったのです。ところが2年前、平野 章三は用途緩和のお願いで環境省を訪問し、瀬戸内法の趣旨を踏まえた上で用途の規制緩和を丁寧に説明した結果、全量高度処理されていることを前提に用途規制の緩和について理解を得ることができたのであります。

つまり、神戸空港島にホテルや住宅などの特定施設が認められるという画期的な方針が出たのであります!!!

そこで神戸空港の産業用地売却に向け、対外的に用途緩和したメニューを打ち出すべきと本会議で質問しました。しかし副市長は、瀬戸内法の趣旨に基づき環境保全に務めていくと、依然として国交省、環境省に気遣う姿勢だけが目立つ答弁をされたのであります。また、ある大手企業が神戸空港島にホテル建設の関心ありと情報もある中、神戸市の民間センスのなさにはただ呆れるばかりであります。



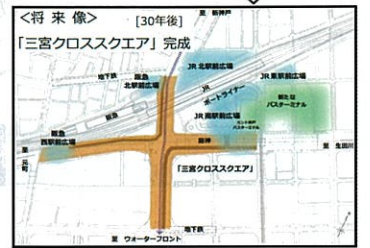
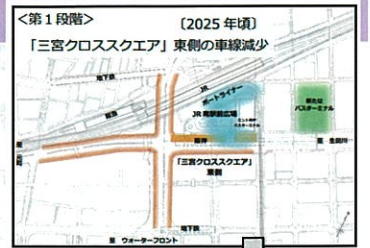
写真提供:神戸市HPより

「まちの将来像」が見えてこない三宮のクロススクエアとは!?

神戸市は三宮駅南側の交差点を=全面的に歩行者空間にする=「三宮クロススクエア構想」を大々的に発表しましたが、多くは驚きとともに半信半疑?というお声が聞こえてきました~それ以前に事前調査やあらゆる影響の対策など出来ていない神戸市役所の非常に見通しの甘い歩行者空間構想でした。それが~!!いとも簡単に車線の一部を残す修正をしました。

- ◇ 第1段階 2025年頃10車線から6車線に減、駅前広場を2500㎡拡張。
- ◇ 第2段階 5年後(2030年頃)3車線を残し、大半を歩行者空間に。

◇ 約30年後?の三宮クロススクエア完成時にも全面的な歩行者空間化から一部車線を残す方針に変更したのであります。30年先~とも言われる?はっきりしない完成の時期と内容 誰が引き継ぎ~誰が責任を持つのでしょうか。



理解されたレンタルオフィス

2014年2月の本会議において、平野は企業誘致していく上で、レンタルオフィスが必要と提案しそのことがやっと評価されましたが、この度は民間事業者が先行し開業されました。神戸市は2021年神戸阪急ビル東館にレンタルオフィス開設予定。

18年夏頃、塩屋西地区に養浜事業を開始する予定が何故か先送りに?

国土交通省は護岸の侵食から防護するため、浚渫による砂を投入して、砂浜の造成工事をする予定でしたが、来年度に先送りにされたようです。当初、塩屋西地区(平磯地下水埋立地より塩屋漁港間)から始め、沖の離岸堤近くまでの養浜事業が、18年度になり17m程に変更との話もあり、それも先送りされたと聞き及んでいます。ところが問題は引き続き工事予定の塩屋東(塩屋駅の南側から堺川まで)が最重要地区であり、護岸の背後地(北側)にはJR線、山陽電鉄が位置しており、護岸の下部から鉄道を支えている護岸内の土砂が海岸侵食により相当流出されていると思われるからです。そのため、鉄道の線路下が多数空洞化され線路敷の陥没が度々起こり運行停止などの頻発により、沖に離岸堤を設置し、養浜工事が行われる計画でした。以前は海水浴場として楽しめるほど十分な砂浜がありましたので、この機会、塩屋地域に憩いの場として安全で美しい海岸整備により地域の活性化に繋がらばと思っております。

但し、工事の先送り時期は未定ですので、引き続き注視してまいります。



国内外から評価される 神戸アイセンター病院に 強力な支援を!

中央市民、西市民、西神戸、神戸アイセンターの4病院を統括する神戸市民病院機構には病院の貴重なビックデータがあります。その中で特に神戸アイセンター病院は白内障など標準医療から iPS 細胞を活用した世界初の臨床研究である 網膜治療など、再生医療の迅速な実用化などを図りながら基礎研究から臨床応用、リハビリ・生活復帰支援までトータルでの対応は国内外から高い評価を受けています。しかし、医療産業都市本部が誘致企業約350社と病院機構との連携支援が今日まで十分果たせていない事が**重要な課題**なのであります。その意味では医療産業都市構想から20年を経過した今日、関係機関との**連携**により、**知的産業など、実用化に向けての体制に見直す**べきでしょう!

★白内障から先進医療まで
ワンストップセンター
★iPS細胞を活用した
世界初の臨床研究

企画調整局
神戸医療産業都市推進機構
約350社の
誘致企業



保健福祉局
神戸市民病院機構
神戸市立医療センター中央市民病院
神戸市立医療センター西市民病院
神戸市立西神戸医療センター
神戸市立神戸アイセンター病院
膨大な医療データ

連携し実用化へ!

介護産業に新たなチャンスが!

～医療産業の事業化が厳しい中～ 神戸医療産業は事業化に向け誘致企業との連携があまり繋がっていない事が最大の課題であります。一方、**介護産業**は政府も最近特に**重点政策**として取り上げており、規制や資格など医療分野ほど厳しくはなく、企業側の視点からも、参入しやすく一気注目されはじまりました。神戸も手探り状況から「**介護・リハビリ関係の産業化は是非行いたい**」との答弁も 頂いており具体的に動き出すとの情報も入ってきました。**神戸市内に介護産業の拠点**が出来れば、**産業化に大きく展開**出来ますので、期待とともに是非支援をしていきたいと思っています。



西部療育センターのOTは
待機時間が長い!!

西部療育センター作業療法 待機の長さ保護者不安?!

平成27年西部療育センター開設後、ここ最近特に「作業療法(OT)」が半年から1年と待機期間が長くなり、保護者の皆さまから他のセンターとの処遇の違いに不公平感と不満のお声をお聞かせておりました。そこで、保護者の皆さまの要望である「**西部療育センターに正規職員さんの配置による体制強化**」と「**作業療法室増設**」などの現状の問題を委員会で質問致しました。結果、こども家庭局長の温かい答弁をいただきました。局長答弁「待機されているお子さんや家族の方の気持ちを考えると本当に心が痛む思いがします」「さらに、現場職員の気持ちを考えると**何とかしないと…という気持ち**は私も持っているところです」「待機が発生してということは場所と人を増やすこと以外には解決方法はないと思っています」(驚きとともに久々、心がなごむ答弁)来年度予算に期待が出来る楽しみを味わえた委員会でした!



与党会派はヤミ専従問題のみで 議決延期に?!



平成29年度決算の意見表明では「ヤミ専従問題」が決算内容に大きく影響しました。確かに「ヤミ専従問題」は神戸市と組合との長年にわたる馴れ合い体質により給与などの過払いをお互いに認め合ってきたという**由々しき問題**ではありますが、人数や金額、責任問題など**明確**であり、過払金返還や責任者の処分まで**追求可能な案件**なのです。

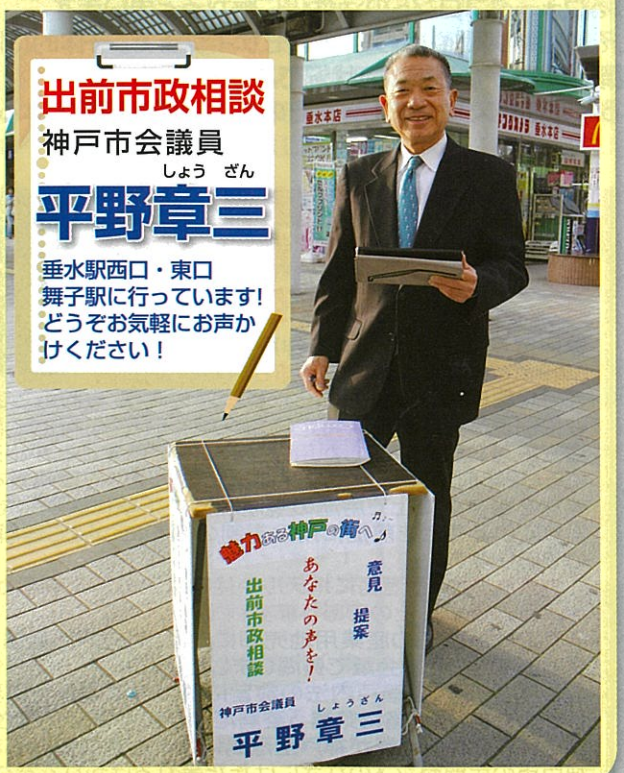
そこで平野は「**厳正に対処すること**」を神戸市に強く申し入れ**承認・認定**しました!

そして決算議案は予算に繋がる審議でもあり、【「ヤミ専従」問題ばかりに視点が集中】する与党会派のパフォーマンス的な行動は残念であり…、神戸の将来を思い神戸市政全般を見据えた意見や要望など対応出来ない状況では到底、議会の責任を果たしているとは言えず、

それ故、～ **議決延期には反対の意見表明**を致しました～

出前市政相談 続けて10年目

時間ある限り街頭で皆様のご意見・ご提案を頂いています。そのお声をもとに市政につなげる活動をしています。これからも日々活動してまいります!

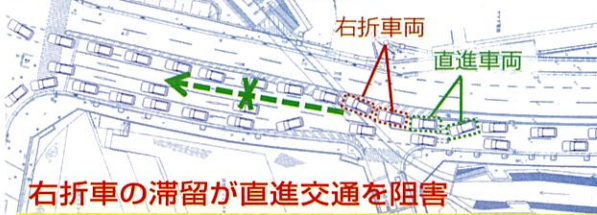


小東山6丁目交差点にさらなる渋滞対策へ

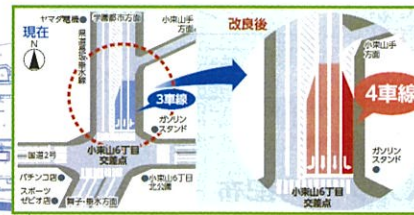
ボトルネックとなり休日
の夕方を中心に渋滞



H29に学園都市方面からの南下に左折レーンを増設し、4車線に改良しましたが～
— いまだ渋滞解消に至らず —



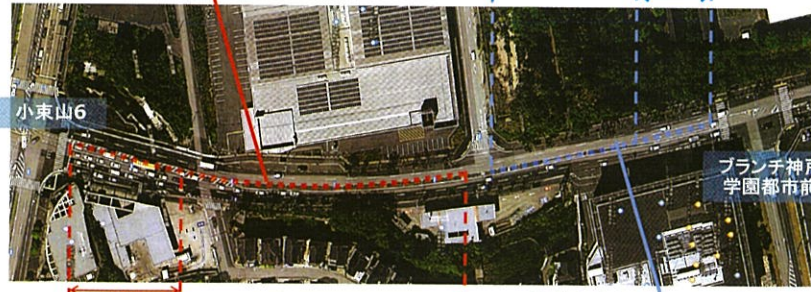
(左折レーンの効果)
左折車を分離することで直進方向
の交通が円滑に



右折車の滞留が直進交通を阻害

そこで、さらに今後2箇所の整備を行います

小東山6渋滞対策(今後の整備イメージ)
南進右折レーンの延伸



北進右折レーンの延伸

1箇所目

小東山6丁目まで南下直進を阻害している右折車滞留対策として右折レーンをヤマダ電気北側まで、現状の4倍程延伸。

2箇所目

小東山6丁目から北進し、ランチ神戸学園都市前右折レーン渋滞による北上直進車の阻害対策として北進右折レーンをヤマダ電気北側からランチ神戸まで2.5倍程延伸。

垂水民間再開発

都計審に諮るよう強く申し入れ
31年度予算計上!



区域面積：約0.7ha
建築物：地上30階・地下1階
店舗等：約3,100㎡
住宅：約270戸

スケジュール(予定)
2019年：都市計画決定
2020年：事業計画認可
2021年：権利変換計画認可
：工事着工
2024年：完成

垂水廉売市場周辺一画の垂水駅前神田地区で地上30階建・住宅270戸の再開発ビルがいよいよ動きだします。約10年地元調整し、熟慮ある方々が地道な取り組みをされてこれ「垂水中央東地区市街地再開発事業」として都市計画審議会に諮り、神戸市として31年度予算計上しました。

この民間再開発は神戸市の都市計画決定が必要でありましたが、31年度早々に実現する方向となりました。そこでJR垂水駅東口信号待機場所の拡幅や北方向商店街の車両荷捌き用地の確保や歩道拡幅などの安全対策を同時に進める検討もしています。今後、垂水駅前周辺の活性化にも引き続き努力してまいります。

商大線北上し、星陵台中学校前交差点付近の渋滞対策へ



星陵台中学校前交差点1車線で「さん天星陵台店」中間付近から高丸インター姫路方面出入口交差点付近まで2車線に改良整備します。

◇ 直進・左折レーンを2車線設置することで直進レーン約30%・左折レーン約70%分散させ渋滞解消していきます。

<スケジュール>
東側「NEXCO西日本」に買収のお願い後、31年度上半期工事予定

垂水養護学校跡地・垂水体育館移転立替について議会質問の方向性は予想通り!

垂水駅に近接する垂水養護学校跡地(5,281㎡)は重要な資産であり、その北隣の垂水体育館(2,059㎡)は垂水スポーツガーデンへ!併せてそこにレバンテ2番館、勤労市民センター体育室(1,035㎡)を集約



そして、新垂水体育館として再整備に着手(2022年度共用開始予定)両跡地(7,340㎡)については、やはり予想通り一体活用することになり、5年後ぐらいに総合病院開院へと進めることになりました。特にその大きな要因は、診療科のなかでも
◇ 不採算部門として閉鎖が相次いでいる【病院小児科】
◇ 妊娠・出産にはリスクが伴う【産婦人科】
などの機能が備わった総合病院を神戸市は求めているからであります。ただ、【診療科の機能】を求めることは確かに必要ですが、**最も重要なのは【医療の質の高さ】**であり市民の期待に応えられるだけの総合病院を誘致して頂きたいものであります!!!

これで良いのか 学力格差が! 小・中学校学習支援ツール 活用にバラツキ

アニメやPCを活用し学習指導を行っていた**本多間中学校**を視察したことをきっかけに、これをモデルとした「**学習支援ツール**」をすべての小・中学校に導入するよう

2014年度本会議で求め実現に至りました。
そして導入後、積極的に活用している学校は成績が向上になり、一方で、全く活用されていない学校や学習支援ツールそのものを保護者にも知らされていない!!

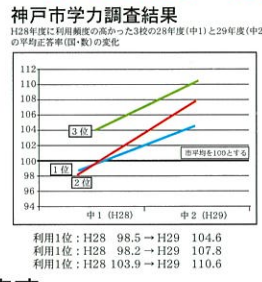
という**学校運営の中であってはならない不公平さ**を感じたのであります。
学力支援ツールとは、学校がID(パスワード)配布 → 生徒が個別に学習レベルを選択し、自宅や学校のコンピュータールームで**独自学習の取り組み**が出来るのであります。
小学校だけを取り上げると、IDを個別配信出来ているのは【164校中わずか15校しか整備出来ておらず】大問題です。

特に神戸市は小学校の学力向上への取り組みが必要とされており**早急に各学校平等という同条件にすべき**であります!

つまり、学校によっては**学習支援ツール**という貴重な財産も**宝の持ち腐れ**という事です!
一体何のために小・中学校全校に学習支援ツールを導入したのでしょうか?

表面的な事業予算の措置だけで～学力向上すると～
教育委員会は本気で思っているのだろうか???

このような**教育政策の不公平さは見過ごせません!**
平野は引き続き教育委員会が学力向上に《有意義な学習支援ツール》を本気で各小・中学校で活用させているのかチェックしてまいります!!



え〜っ! 幼稚園に入れないの? 垂水区で幼稚園に入園出来ないと 悲痛な訴えが!

これまで保育園の待機児童解消の努力をしていますが、まさか幼稚園に入園出来ないと〜!!
実態を調べた結果、5園ある公立幼稚園は【4歳・5歳の募集】入園可能でした。

(但し、31年度多聞ひまわり 32年度奥の池 = 閉園)
問題は32園ある**私立の幼稚園**ということですが、「市立」でないため**神戸市**も今後さらに受け入れのお願いをしていかなければなりません。

その上で、神戸市に調査と協力要請をしました。
早速、2月6日の園長会で状況把握と受け入れ要請をしていただきましたが、入園可能は3・4・5歳で2園、3・4歳で1園、4歳で1園、4・5歳で3園、5歳で4園と厳しい結果でした。
保育園と幼稚園の併願により、保育園に入園できれば幼稚園枠に空きが出る可能性もあり、垂水区以外からの入園希望、兄弟の関係、プレ保育からの優先入園等も影響していました。

H31年4月 入園可能な1号情報提供

3歳	-x-o--x-x--x-x-xo-x--xoxoxxxxxxx
4歳	-x-o--x-x--o-xox--xoxoxxxxxxxo
5歳	-x-o--x-x--o-xox--oxxxxooxxxxxx

1号内定者から取り下げがあった場合の追加受け入れの可否

可 可--可否可--否-否可 可 可--可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可

そこで ◇**垂水区優先入園**
◇**保育士不足より定員に達していない園は〜手厚い保育士支援**
その上で◇**預かり保育(延長保育)などに対する支援**を充実させていくなど、神戸市も努力が必要であり、引き続き受け入れ要請のお願いを続けてまいります。

多くのバンドマンやロックファンに慕われる カリスマ 松原 裕 氏 闘病中でも支援イベント

彼は現在ガンで闘病中である。
日々、薬の副作用や痛みと闘っている松原氏が、「障害を持つ子ども達の支援を!」とイベントを開催されることに。

WANT YOU TO KNOW 2019.3.10

平野が、松原氏と西部療育センター関係者の方々とおつなぎしたのは昨年12月。

「こんなこと出来たらいいね!!」と話していく内に今回のイベント企画が出来たのだが、松原氏の体調の変化もあり開催を心配していた。

ところが、松原氏から「もちろんやりますよ!」と

彼の「おおい」の大きさに涙が出る思いでした。

神戸市垂水区にある障がいを持つ子どもたちの支援施設「神戸西部療育センター」こちらのご家族の方々とお会い、生まれたイベント。みなさんに知ってほしい実情がある。

WANT YOU TO KNOW
～ハンディキャップ・療育支援イベント～

●神戸西部療育センターの障がいを持つ子どもたちとそのご家族の皆様
●平野 裕三 (神戸市会議員) ●【委員会】松原 裕 (COMING KOBÉ)
※松原が容体が悪くなった場合は代役ワタナベフラワー・タマガイタロウ

■日程: 2019年3月10日(日) ■料金: 前売3000円
■開演: 14:30 開場: 15:00 開演: 18:40 終演予定
●事前申し込みは神戸西部療育センターへお申し込みください。
●一般発売: 2/23(土)より ローンチケット、ひま、イブニングに15元
●会場: 神戸・甲陽南家&ダンス専門学校
〒650-0032 兵庫県神戸市中央区伊藤町107-1
●電車: JR 三ノ宮から徒歩8分 / 阪急三宮から徒歩9分
●バス: 三宮から徒歩8分 / 阪急三ノ宮駅から徒歩9分
●主催: 神戸市会議員 平野 裕三 氏 後援: 神戸西部療育センター 甲陽南家ダンス専門学校
■問い合わせ: 神戸市会議員 平野 裕三 氏 (平日12:00~17:00)

街頭出前市政相談 続けて10年目

時間ある限り街頭で皆様のご意見・ご提案を頂いています。そのお声をもとに市政につながる活動をしています。
これからも日々活動してまいります!

